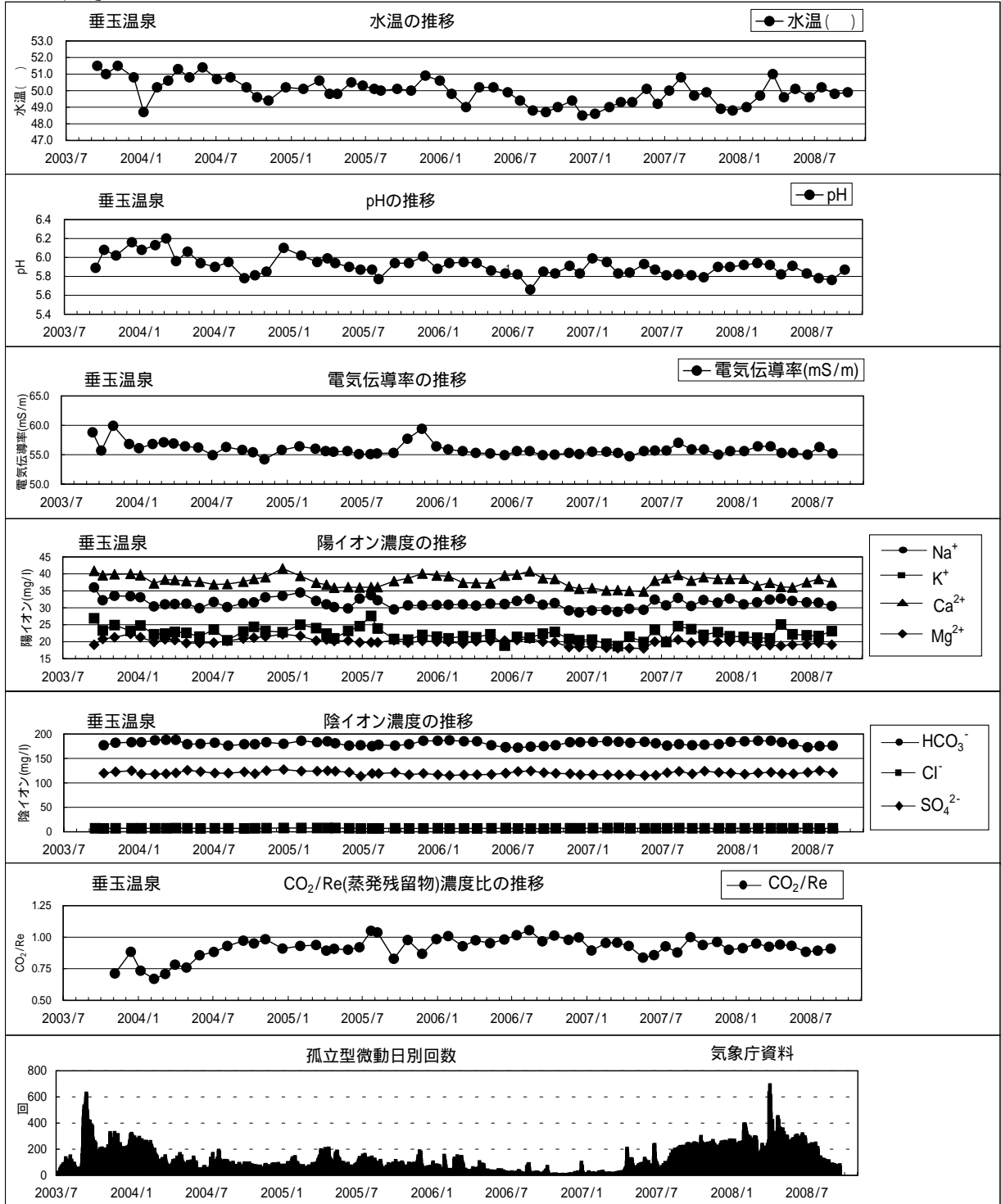


垂玉温泉



阿蘇垂玉温泉山口旅館(本湯)の水温・pH・電気伝導率・主要化学成分濃度・CO<sub>2</sub>/Re(蒸発残留物)濃度比の推移 (孤立型微動日別回数は気象庁資料)

栃ノ木温泉の水温は、今年3月頃から上昇し、2003年9月の観測再開以降で最も高い値を示していたが、6月頃にはほぼ通常のレベルに戻り、現在に至っている。

栃ノ木温泉と垂玉温泉の主要化学成分や二酸化炭素濃度には、有意な変化は見られない。両温泉の溶存二酸化炭素相対濃度(二酸化炭素濃度/蒸発残留物濃度)は、2004年の夏以降、若干の変動はあるが、やや高いレベルを維持している。